

■井上円了 合理的科学思想に徹して“妖怪博士”と呼ばれ、仏教の革新運動・国粹論的頭場に奔走し(哲学堂)を建設。

いのうえんりょう

五ヶ国条約・1858＝ 越後国三島郡浦村で、真宗大谷派の末利慈光寺住職井上円梧の子に生まれる。

桜田門外変・1860＝ 2歳：

大政奉還・・・1867＝ 9歳：維新の混乱避けるべく近所に疎開してきた石黒忠憲が開いた寺子屋に入学，

明治維新・・・1868＝10歳：

戊辰戦争終・・・1869＝11歳：石黒が東京に出た後も，旧長岡藩儒木村鈍叟に就いて，漢籍を学び，

この間，独自に西洋関係の書を読み，科学に関心を抱くようになって，

学問のすすめ1872＝14歳：修了。

明治6年政変 1873＝15歳：近くの英学塾に入って，英語を学び始め，

佐賀の乱・・・1874＝16歳：長岡洋学校に入学。

生徒らのリーダーとなり，生徒会・同窓会(和同会)創立も提唱して，

三つの反乱・1876＝18歳：

西南戦争・・・1877＝19歳：卒業。推薦され，京都の東本願寺(教師学校)に入学すると，

大久保暗殺・1878＝20歳：国内留学生に推挙されて上京し，東京大学予備門に入学。

明治14年政変1881＝23歳：東京大学哲学科に進み，

迷信や偶像・妖怪などを虚妄とする研究を開始し，西洋哲学の合理的精神で仏教再生図ろうと企図，

秩父事件・・・1884＝26歳：井上哲次郎らと(哲学会)を創立。

内閣発足・・・1885＝27歳：\*卒業。仏教界最初の学士となり，新学士総代として謝辞も。孔子・釈迦・ソクラテス・カントを講える(哲学祭)を実施。東本願寺の教授就任強請されるも固辞し続け，著述によって仏教を救済すべく，唯一の宗教新聞(明教新誌)にキリスト教批判の意見を発表，それらをまとめた「破邪新論」が出版されるや大反響，

帝国大学始・・・1886＝28歳：箕作元八らと(不思議研究会)を組織し，資料収集始めながら，続けて，「真理金針」3巻を出版，

国民之友始・・・1887＝29歳：さらに，自ら出版しようと(哲学会雑誌)創刊を機に(哲学書院)を設立し，「仏教活論序論」「破邪活論」「顕正活論」を出版，妖怪学嚆矢となる「妖怪玄談」も刊行して，軌道に乗せると，(国家学会)を設立し，東京湯島に(哲学館)を創設。心理学についても多くの書を著し，実質的な開拓者にもなり，

初の対等条約1888＝30歳：国粹主義に共鳴して三宅雪嶺らと(政教社)を設立し，雑誌(日本人)にも関与。「催眠術治療法」連載，

帝国憲法発布1889＝31歳：(哲学館)の校舎新築するも竣工目前に暴風雨で崩壊するという災難に遭う。

帝国議会始・・・1890＝32歳：「仏教活論」3巻で仏教を顕彰。迷信打破のためにと，既に取り組んでいた妖怪研究を本格化すべく，

足尾鉍毒始・・・1891＝33歳：\*(妖怪研究会)を起こし，

郡司千島探検1893＝35歳：翌年にかけて，「妖怪学講義」を連続発行して注目を浴び，

日清戦争始・・・1894＝36歳：東洋哲学会を設立して，(東洋哲学)を創刊するなど，哲学の普及に努める。

白馬会・・・1896＝38歳：またも，火災によって(哲学館)の建物が灰燼に。論文提出による初の文学博士(翌年学位論文「外道哲学」出版)となり，名実ともに“妖怪博士”となる。増補合本「妖怪学講義」出版するが，大部過ぎたため，

八幡製鉄始・・・1897＝39歳：小石川に移転新築。パンフレット「妖怪早わかり」にまとめ，

子規句歌革新1898＝40歳：「読売新聞」に連載した「妖怪百談」刊行。

Bushidou・・・1899＝41歳：「破唯物論」を著す。「哲学館」の姉妹校(京北中学校)を創立し，校長。

ピアノ国産化・・・1900＝42歳：「続妖怪百談」を出版。さらに，翌年にかけて，要点整理した(妖怪学雑誌)として発刊，

田中正造直訴1901＝43歳：妖怪叢書第1編「哲学うらなひ」出版。

教科書疑獄・・・1902＝44歳：以後，続けて3年間に，第2編「改良新案の夢」，第3編「天狗論」，第4編「迷信解」出版。

日比谷公園・・・1903＝45歳：町村単位の修身教会設立を企画。

日露戦争始・・・1904＝46歳：\*心理研究の成果「心理療法」出版。中野江古田に，孔子・釈迦・ソクラテス・カントを祀る(哲学堂)落成，

日露戦争終・・・1905＝47歳：

満鉄発足・・・1906＝48歳：もともと精神衰弱に悩まされていて，その治療には旅行が良いと知ったことから，(哲学館)大学長等の職を引退，大和に入ったのを手始めに，

韓国反日暴動1907＝49歳：(哲学館)が(東洋大学)と改称される。

明治天皇没・・・1912＝54歳：翌年にかけての“千里眼事件”には発言することなく，

第一次大戦始1914＝56歳：(哲学堂)を本拠地に，毎年，全国を巡講して歩き，社会教育家としても大きな足跡を残しながら，

民本主義・・・1916＝58歳：「迷信と宗教」，

ベル仁条約・・・1919＝61歳：\*「真怪」など，妖怪関係の本を出版。中国巡遊中に，大連で客死した。